

あいち通信

第四十四号 平成二十位年四月
 日本会議 愛知県本部 事務局
 052・763・4678

報告・日本会議愛知県本部・第十一回日本の建国を祝う愛知県民の集い、開催
 去る二月十一日、第十一回日本の建国を祝う愛知県民の集い（主催・日本会議愛知県本部）が開催された。会場となったアパホテル名古屋錦には約二百名の参加者で満席となった。第一部奉祝式典では、主催者を代表して、重富亮会長が挨拶に立たれ、次に衆議院議員の東郷哲也氏、工藤彰三氏も来賓として駆けつけ祝辞を述べられた。その後、檀原神宮遷葬、紀元節の歌斉唱、大会決議文聖寿万歳と続き、厳粛なうちに式典を終了した。



第二部記念講演会では、サンマリノ共和国特命全権大使のマンリオ・カデロ閣下より「日本建国を讃えて」と題してお話を伺った。閣下は在日歴三十年で、各国の駐日外交団長をお務めになり、最も日本理解の深い方である。講演では、自然と調和する日本の神道がいかに素晴らしいものかをヨーロッパ人の眼差しから語られ、参加者に深い感動を与えられた。「世界一古い共和制国家・サンマリノと、世界一古い君主制国家・日本の友好こそが世界平和に貢献ができる」とのご指摘は、今後の進むべき道を示唆いただいたものと思われてならない。今秋、サンマリノ共和国に神社が建立される。日本神道普及の拠点がいよいよヨーロッパにできる。その建立費用には、イタリア造幣局謹製の記念金貨の収益金が充てられるとのこと。その金貨のデザインは、何と驚くことなかれ！神武天皇の御肖像と檀原神宮御社殿をデザインした金貨なのだ。発案は閣下ご自身である。これほどまでに、日本精神の真髄を理解された外国大使がおられたであつたらうか。私たち日本人は、このような国の、このような駐日大使が存在することを余りにも知らなすぎざる。かくいう私も今年になってはじめて知った次第である。尚、日本会議愛知県本部は、サンマリノ神社（仮称）建立の暁に有志相挙つて神社奉賛の旅に出発する所存である。
 （日本会議愛知県本部事務局長 服部守孝）

「日本会議日本女性の会愛知」主催・平成25年教育講演会

「少子化を考える」

～男女共同参加の弊害と結婚のメリット～

「出生率さえ上がればいい」という小手先の対策ではなく、急速に崩壊しつつある基本家族を取り戻すための知恵を」

【講師】

メリーランド州立大学講師
エドワーズ博美 先生

【講師紹介】プロフィール：昭和29年山口県生まれ。米メリーランド大学大学院臨床心理科修了。アメリカ心理学会会員。2003年以降「世界紳士録」名前掲載。現在メリーランド大学講師。 訳書に家族政策に関するシンクタンクであるアメリカ価値研究所が編纂した【独身者は損をしている：財産を築き、健康を維持し、子供の非行を防ぐ家族という仕組み】（明成社）。その他、産経新聞社発行「正論」に掲載記事。



- 日時 平成25年4月21日(日) 13:30~15:30 (開場13:00)
- 会場 ウインクあいち (愛知県産業労働センター) 12階1203号室
 TEL 052-571-6131 JR名古屋駅から徒歩2分(ミッドランドスクエア東50m)
- 参加費 1,000円
- 問合せ先 日本会議愛知県本部 TEL 052-763-4678
 FAX 052-763-4588
- 共催 日本協議会、日本青年協議会

●愛知県護国神社清掃奉仕予定 毎月の第一日曜です。

次回は四月七日午前八時〜九時です。五月五日、六月二日と引き続き予定しております。軍手を必ずご持参下さい。また、小雨なら社屋の木枠拭き掃除しますので雑巾を持参下さい。大雨は中止になりますが、疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、お電話下さい(090・6466・1592)。

●「日本の息吹」を「つむぎ」購読下さり、誠にありがとうございます。引き続き「購読ください。」